

## 令和2年度 「総合的な探究の時間」 指導計画書

学校番号	217	学校名	学校法人 吉沢学園 地球環境高等学校	名称	総合的な探究の時間Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
		課程	広域通信制		

学年	全学年	学科	普通科	生徒数	約 250 人	時間数	12 時間
----	-----	----	-----	-----	---------	-----	-------

<b>目標</b> (育成する資質・能力)	(1)通信制の仕組みについて必要な知識を身に付けるとともに、通信制の特徴やよさに気付き、主体的に計画的に学習に取り組む態度を育てる。【主体性・学びに向かう力・人間性】 (2)課題への探究に対して協働的に取り組みながら調査して得た情報を基に分析・整理する力を身につける。【知識及び技能・協働性・思考力・判断力・表現力】 (3)日常生活に目を向け、疑問や関心に基づいて自ら課題を見付け、課題解決に取り組み、明らかになった考えや意見などをまとめ、表現する態度を育てる。【思いやり・判断力・表現力・学びに向かう力・人間性等】
--------------------------	--

<b>内容</b> (探究する課題について明確にすること)	(1)通信制の学びを通して自己の在り方生き方を探求する。【アサーティブ講演会等】 (2)地区行事への活動（地域活動）に参加し、地域に関する課題を設定、調査・研究などを通して探究結果をまとめ発表を行う。【佐久中央区商興会だより作成・配布（地域の企業取材）、佐久バルーンフェスティバル、佐久地区中央区夏祭り大会、佐久こまば学園こまば祭、佐久イルミネーション設置、臼田児童館の運動会】 (3)進路講演会、生活体験発表会、文化発表会、探求の時間などの参加を通して、実社会や実生活の中で自己の在り方生き方を考えながら自ら課題を設定し、自己のキャリア形成の方向を探り、その内容をまとめる。【佐久青年会議所による外部講師講演会、(年 5 回)】 (3)就業体験活動、ボランティア活動などの社会体験、ものづくりなどの体験活動、観察・実験、調査・研究、発表などの協働的に学習できる場面の中で自らの課題に取り組み、自らの在り方生き方を振り返り結果をまとめる。【佐久郵便局・佐久地区企業（神津造園建設会社・丸金パイプ株式会社等の就業体験、佐久レオクラブの奉仕活動（献血ルーム体験運動等）、佐久チャイルドワークス及び旧春日小学校廃校フェスにおいて子供たちに実験体験実施】
----------------------------------	--

学期	時間	月	日	曜日	時限時間帯	内容		指導方法	備考(教材、場所等)
						単元	各回の学習内容		
前期	1				○	探究Ⅰ	通信制の学びを通して自己の在り方生き方を探求する		
	2				○	探究Ⅰ	通信制の学びを通して自己の在り方生き方を探求する		
	3				○	探究Ⅱ	自己キャリア形成に関する課題への探究活動		
	4				○	探究Ⅱ	自己キャリア形成に関する課題への探究活動		

	5				○	探究Ⅱ	自らの課題の探究（体験・実習・調査等）		
	6				○	探究Ⅱ	自らの課題の探究（体験・実習・調査等）		
	7				○	探究Ⅲ	生活体験発表		
後期	8				○	探究Ⅰ	通信制の学びを通して自己の在り方を探求する		
	9				○	探究Ⅰ	通信制の学びを通して自己の在り方を探求する		
	10				○	探究Ⅱ	文化発表会で地区活動の研究発表		
	11				○	探究Ⅱ	自らの課題の探究（体験・実習・調査等）		
	12				○	探究Ⅱ	自らの課題の探究（体験・実習・調査等）		
評価の観点・方法					<p>〈評価の観点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習対象について教科・科目横断的・総合的見方・考え方が出来ているか。</li> <li>・課題について、自己との関わりにおいて適切な問いを立てているか。</li> <li>・地域の課題に対する、情報の収集や分析を、主体的かつ協働的に行っているか。</li> <li>・探究の成果物を、わかりやすく的確にまとめ、発表できているか。</li> </ul> <p>〈評価の方法〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションやポスター発表などによる評価</li> <li>・リーフレット・レポートなどの製作物とそれらを集積したデータによる評価</li> <li>・生徒の自己評価や相互評価</li> </ul>				